事業所名 グループホームいきいきの家いすみ

作成日： 平成 26年 3月 30日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	34	利用者様の急変や事故発生時の対応として、マニュアルはあるが、個々で研修や勉強会を受講しているものの、全職員が受講していない。全職員が的確な対応が出来るようにしたい。	利用者様の急変や事故発生時に、全職員が初期対応や応急手当が出来るようにする。	地域などの救急講習の参加や、施設内で講師を招いての研修や勉強会を実施し、実践的に全職員が理解し対応が出来るようにする。	6ヶ月
2	35	年2回、消防署立会で避難訓練を実施しているが、実際に火災や地震などの災害が起きた時に、近隣や地域住民の協力が必要であるが、確実な協力体制がとれていない。	災害が起きた時に、職員だけでなく、ご家族様や地域住民と連携が取れるよう整備をする。また、地域住民等を交えた訓練を実施する。	地域の消防団や近隣住民などに施設の理解を求め、協力を依頼し、避難訓練を実施する。	6ヶ月
3	49	利用者様の高齢化とともに、全員での外出が難しくなっているのが現状である。また、個々の希望に応じた、外出・レクリエーションが少なくなっている。	施設内のレクリエーションの充実と個々の希望を傾聴し、外出・外食の支援をする。また、ご家族様との繋がりを大切にし、希望に応じた支援をしていく。	行事・レクリエーション係や担当職員を中心に利用者様やご家族様の希望や意見を引き出し、利用者様本位のレクリエーションを実施する。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注）項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。